

第23回日本医療情報学会春季学術大会シンポジウム2019 in 熊本

HELICS（医療情報標準化推進協議会）チュートリアル

HS014：臨床検査マスター

一般財団法人 医療情報システム開発センター

山上 浩志

1. 臨床検査マスターの概要
2. 臨床検査マスターの利用状況
3. 臨床検査マスターの普及に向けた取り組み

第23回日本医療情報学会春季学術大会 COI 開示

演題名： HS014：臨床検査マスター

筆頭演者名： 山上 浩志

私が発表する今回の演題について開示すべきCOIはありません。

臨床検査マスター： 厚生労働省標準規格 HS014

政社発1221第1号
平成23年12月21日

各 都道府県知事 殿
地方厚生(支)局長

厚生労働省政策統括官(社会保障担当)

「保健医療情報分野の標準規格として認めるべき規格について」の一部改正について

今般「保健医療情報標準化会議」において「新たに厚生労働省において保健医療情報分野の標準規格として認めるべき規格について」(平成23年11月14日保健医療情報標準化会議)が提言されたことを受け、新たに、下記の規格についても、厚生労働省における保健医療情報分野の標準規格(平成22年3月31日 医政発0331第1号。以下「厚生労働省標準規格」という。)として認めることとし、別紙のとおり改正することとしたため、貴職におかれても、御知の上、関係者に周知方をお願いする。

また、厚生労働省における医療機関を対象とした医療情報の交換・共有による医療の質の向上を目的とした「厚生労働省電子的情報交換推進事業」の成果や^{※1}、経済産業省における複数の情報処理事業者間で開発されたシステムの相互運用の推進・普及を図ることを目的とした「医療情報システムにおける相互運用性の実証事業」の成果^{※2}の活用についても、引き続き積極的な検討をお願いしたい。

記

1. HS013 標準歯科病名マスター
2. HS014 臨床検査マスター
3. HS016 JAHIS 放射線データ交換規約

※1: SS-MIX 普及推進コンソーシアム

(<http://www.hci-bc.com/ss-mix/ssmix/index.html#ssmix>) 参照

※2: 実証事業報告書 (<http://www.nss-med.co.jp/project/project3.1.html>) 参照

臨床検査マスター
(2019.03.05更新)

● **臨床検査マスターの概要** [さらに詳しく: マスターの特徴、構成、運用、メンテナンス](#)

臨床検査マスターは、一医療機関において、検査部門、オーダエントリ、電子カルテ、医事会計といったシステム相互の連携に利用されることを想定したマスターであると同時に、他の医療機関との連携において的確な情報交換が出来るように、標準検査項目コード (JLAC10コード) とレセプト電算処理システムで用いられる請求コード (診療行為コード) とを対応付けて収録したマスターです。このマスターを利用することにより、医療機関で行われる臨床検査において、オーダから保険請求まで一元的なコード管理が可能になるほか、院外の臨床検査センターや他医療機関との間で検査情報のやり取りがスムーズに行えるようになります。臨床検査マスターは平成23年12月21日付厚生労働省政策統括官通知により、保健医療情報分野の標準規格: HS014として認定されています。

現行の臨床検査マスターは2009年4月30日に公開されたVer.2.02を起源とし、Excel 2007 およびそれ以降のバージョンに対応したブック形式ファイルで提供されています。日本臨床検査医学会が維持管理しているJLAC10コード表と社会保険診療報酬支払基金が維持管理するレセプト電算処理システムの基本マスターである医科診療行為マスターがブック中にシートとして含まれることから「まとめ表」と称されます。

● **最新版のダウンロード** [まとめ表 \(Ver.2.66; 2019年3月5日\)](#)

Ver.2.66 主な改定内容

- ・ JLAC10コード改定 (Ver.10.a69; 2019/01、及び、Ver.10.a70; 2019/02) に対応
- ・ 医科診療行為マスター改定 (2019年2月6日) に対応
- ・ 新たに承認・認証された体外診断用医薬品に対応するコード追加

● **関連資料等**

臨床検査項目分類コード (JLAC10) [\(日本臨床検査医学会サイトへ\)](#)

医科診療行為マスター [\(社会保険診療報酬支払基金サイトへ\)](#)

JLAC10運用事例表 [\(臨床検査項目標準マスター運用協議会サイトへ\)](#)

JLAC10付番例 (検査試薬との対照表) [\(臨床検査項目標準マスター運用協議会サイトへ\)](#)

臨床検査結果コメントマスター (Ver.1.00; 平成28年3月) [概要 \(PDF\)](#) [仕様書 \(PDF\)](#) [データ \(Excel\)](#)

臨床検査データ交換規約 (暫定版; 平成5年3月) [仕様書 \(PDF\)](#)

1 臨床検査マスターの概要



“まとめ表” 17桁コード表

まとめ表V2.66 (20190305) .xlsx - Microsoft Excel

JLAC10コード	分析物	識別	材料	測定法	結果識別 (共)	診療行為コード	診療行為名称2	点数
5F016141002302301	5F016 HBs	1410 ウイルス抗原	023 血清	023 エンザイムイムノアッセイ(EIA)	01 定量値	160049210	H B s 抗原	88
5F016141002302311	5F016 HBs	1410 ウイルス抗原	023 血清	023 エンザイムイムノアッセイ(EIA)	11 判定	160049210	H B s 抗原	88
5F016141002305101	5F016 HBs	1410 ウイルス抗原	023 血清	051 化学・生物発光イムノアッセイ (C L I A)	01 定量値	160049210	H B s 抗原	88
5F016141002305111	5F016 HBs	1410 ウイルス抗原	023 血清	051 化学・生物発光イムノアッセイ (C L I A)	11 判定	160049210	H B s 抗原	88
5F016141002305201	5F016 HBs	1410 ウイルス抗原	023 血清	052 化学・生物発光イムノアッセイ (C L E I A)	01 定量値	160049210	H B s 抗原	88
5F016141002305211	5F016 HBs	1410 ウイルス抗原	023 血清	052 化学・生物発光イムノアッセイ (C L E I A)	11 判定	160049210	H B s 抗原	88
5F016141002305301	5F016 HBs	1410 ウイルス抗原	023 血清	053 化学・生物発光イムノアッセイ (E C L I A)	01 定量値	160049210	H B s 抗原	88
5F016141002305311	5F016 HBs	1410 ウイルス抗原	023 血清	053 化学・生物発光イムノアッセイ (E C L I A)	11 判定	160049210	H B s 抗原	88
5F016141002305333	5F016 HBs	1410 ウイルス抗原	023 血清	053 化学・生物発光イムノアッセイ (E C L I A)	33 陽性コン	160049210	H B s 抗原	88
5F016141002310405	5F016 HBs	1410 ウイルス抗原	023 血清	104 赤血球凝集反応[定性]	05 希釈倍率	160046810	H B s 抗原定性・半定量	29
5F016141002311611	5F016 HBs	1410 ウイルス抗原	023 血清	116 粒子凝集反応[定性]	11 判定	160046810	H B s 抗原定性・半定量	29
5F016141002311705	5F016 HBs	1410 ウイルス抗原	023 血清	117 粒子凝集反応	05 希釈倍率	160046810	H B s 抗原定性・半定量	29
5F016141002311711	5F016 HBs	1410 ウイルス抗原	023 血清	190 イムノクロマト	11 判定	160046810	H B s 抗原	29
5F016141002311711	5F016 HBs	1411 ウイルス抗原定性	023 血清	052 化学・生物発	(C L E I A) 01 定量値	160049210	H B s 抗原	88
5F016141002311711	5F016 HBs	1411 ウイルス抗原定性	023 血清	052 化学・生物発	(C L E I A) 11 判定	160049210	H B s 抗原	88
5F016141002311711	5F016 HBs	1413 ウイルス抗原定量	023 血清	052 化学・生物発	(C L E I A) 01 定量値	160049510	H B s 抗原	88
5F016141002311711	5F016 HBs	1413 ウイルス抗原定量	023 血清	052 化学・生物発	(C L E I A) 11 判定	160049210	H B s 抗原	88
5F016141002311711	5F016 HBs	1430 ウイルス抗体	023 血清	051 化学・生物発	(C L I A) 01 定量値	160049510	H B s 抗原	88
5F016141002311711	5F016 HBs	1430	023 血清	051 化学・生物発	(C L I A) 11 判定	160049510	H B s 抗原	88
5F016141002311711	5F016 HBs	1430	023 血清	051 化学・生物発	(C L E I A) 01 定量値	160049510	H B s 抗原	88
5F016141002311711	5F016 HBs	1430	023 血清	051 化学・生物発	(C L E I A) 11 判定	160049510	H B s 抗原	88
5F016141002311711	5F016 HBs	1430	023 血清	051 化学・生物発	(C L E I A) 01 定量値	160049510	H B s 抗原	88
5F016141002311711	5F016 HBs	1430	023 血清	051 化学・生物発	(C L E I A) 11 判定	160049510	H B s 抗原	88
5F016141002311711	5F016 HBs	1430	023 血清	051 化学・生物発	(E C L I A) 01 定量値	160195410	H B s 抗原	32
5F016141002311711	5F016 HBs	1430	023 血清	051 化学・生物発	(E C L I A) 11 判定	160195410	H B s 抗原	32
5F016141002311711	5F016 HBs	1430	023 血清	051 化学・生物発	05 希釈倍率	160049510	社会保険診療報酬支払基金	32
5F016141002311711	5F016 HBs	1430	023 血清	051 化学・生物発	11 判定	160049510	レセプト電算処理システム	32
5F016141002311711	5F016 HBs	1430	023 血清	051 化学・生物発	05 希釈倍率	160049510	基本マスター	32
5F016141002311711	5F016 HBs	1430	023 血清	051 化学・生物発	11 判定	160049510	医科診療行為マスター	32
5F016141002311711	5F016 HBs	1491	023 血清	051 化学・生物発	05 希釈倍率	160049510	医科診療行為マスター	32

17桁コード 約6,000

JLAC10付番コード表

1. 分析物コード表
2. 識別コード表
3. 材料コード表
4. 測定法コード表
5. 結果識別汎用コード表
6. 結果識別固有コード表

各要素コード表

医科診療行為マスター

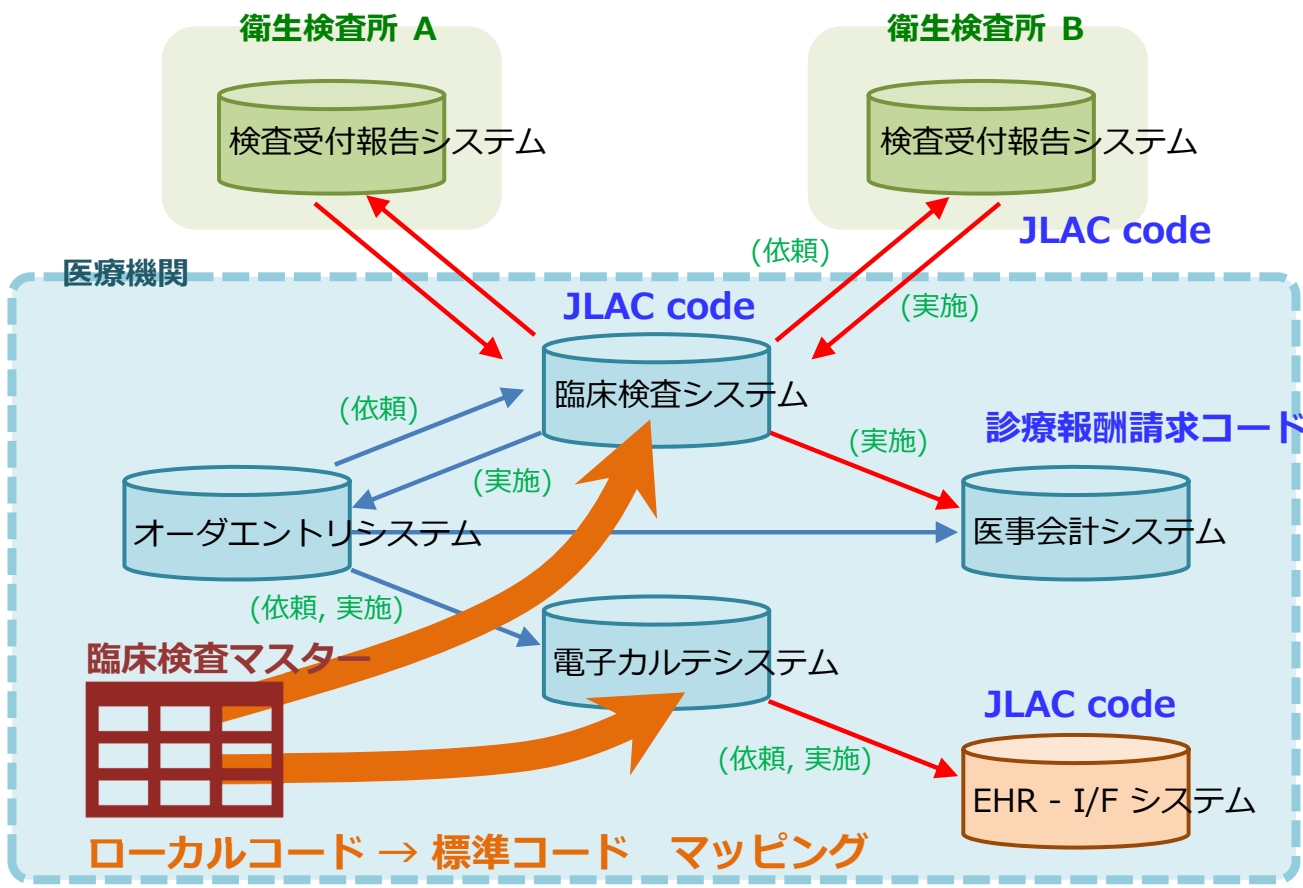
1 臨床検査マスターの概要



臨床検査マスターの利用場面

1

臨床検査マスターの概要



要素コード表を利用したJLAC10コーディング

1

臨床検査マスターの概要

- コード体系と臨床検査、両方の知識が必要 ⇒ 作業人員の内部確保が難しい
- コーディングルールの解釈にゆらぎがある ⇒ 17桁コードに不統一を生じる

医療機関・衛生検査所

例：HBs抗体-判定

分析物	識別	材料	測定法	結果識別
5F016	1430	023	052	11

コード	測定法名	測定法名2
029	エンザイム免疫アッセイ(EIA)	その他-V
030	エンザイム免疫アッセイ(EIA)	その他-VI
031	ELISPOT法	
041	蛍光免疫アッセイ(FIA)	蛍光偏光免疫アッセイ(FPIA)
042	蛍光免疫アッセイ(FIA)	異質標識蛍光免疫アッセイ(SLFIA)
043	蛍光免疫アッセイ(FIA)	時間分解蛍光免疫アッセイ(TR-FIA)
044	蛍光免疫アッセイ(FIA)	その他の蛍光免疫アッセイ
051	化学・生物発光免疫アッセイ (CLIA)	
052	化学・生物発光免疫アッセイ (CLEIA)	
053	化学・生物発光免疫アッセイ (ECLIA)	
054	化学・生物発光免疫アッセイ (BLEIA)	
061	免疫比濁法(TIA)	
062	ラテックス凝集比濁法	
063	免疫比濁法(ネフェロメトリー)	
069	抽出法/免疫アッセイ	
070	その他の免疫アッセイ法	

分析物コード	分析物名(1)	コード	識別名
5F010	バルボウイルス	1405	ウイルス遺伝子型
5F011	バルボウイルスB19	1406	ウイルス血清型
5F015	HBウイルス	1410	ウイルス抗原
5F016	HBs	1411	ウイルス抗原定性
5F017	HBsサブタイプ	1412	ウイルス抗原半定量
5F018	HBc	1413	ウイルス抗原定量
5F019	HBe	1420	ウイルス特異抗原
5F025	HBウイルス-PreS1	1421	pp65抗原(C10,C11)[サイトメガロウイルス]
5F030	HBウイルス-PreS2	1422	pp65抗原(C7H R P)[サイトメガロウイルス]
5F035	HBウイルス-PreC	1430	ウイルス抗体
5F037	HBウイルス-PreC/CP	1431	ウイルス抗体IgG
5F040	HBウイルス-YMDD	1432	ウイルス抗体IgM
5F100	パピローマウイルス	1433	ウイルス抗体IgA
5F101	パピローマウイルス-高リスク型	1435	ウイルス抗体-免疫複合体
5F102	パピローマウイルス-低リスク型	1440	ウイルスDNA
5F150	アデノウイルス	1441	ウイルスDNA定量
5F151	アデノウイルス1型	1445	ウイルスDNAポリメラーゼ
5F152	アデノウイルス2型	1450	ウイルスRNA

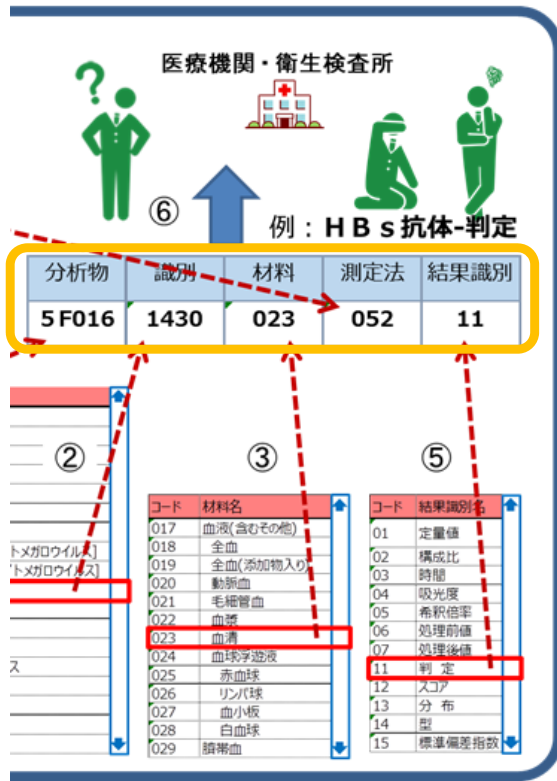
コード	材料名
017	血液(含むその他)
018	全血
019	全血(添加物入り)
020	動脈血
021	毛細管血
022	血清
023	血清
024	血球浮遊液
025	赤血球
026	リンパ球
027	血小板
028	白血球
029	膿帯血

コード	結果識別名
01	定量値
02	構成比
03	時間
04	吸光度
05	希釈倍率
06	処理前値
07	処理後値
11	判定
12	スコア
13	分布
14	型
15	標準偏差指数

臨床検査マスターを利用したJLAC10コーディング

1

臨床検査マスターの概要



JLAC10J-ト*	分析物	識別	材料
5F016141002302301	5F016 HBs	1410 ウイルス抗原	023 血清
5F016141002302311	5F016 HBs	1410 ウイルス抗原	023 血清
5F016141002305101	5F016 HBs	1410 ウイルス抗原	023 血清
5F016141002305111	5F016 HBs	1410 ウイルス抗原	023 血清
5F016141002305201	5F016 HBs	1410 ウイルス抗原	023 血清
5F016141002305211	5F016 HBs	1410 ウイルス抗原	023 血清
5F016141002305301	5F016 HBs	1410 ウイルス抗原	023 血清
5F016141002305311	5F016 HBs	1410 ウイルス抗原	023 血清
5F016141002305333	5F016 HBs	1410 ウイルス抗原	023 血清
5F016141002310405	5F016 HBs	1410 ウイルス抗原	023 血清
5F016141002311611	5F016 HBs	1410 ウイルス抗原	023 血清
5F016141002311705	5F016 HBs	1410 ウイルス抗原	023 血清
5F016141002319011	5F016 HBs	1410 ウイルス抗原	023 血清
5F016141102305201	5F016 HBs	1411 ウイルス抗原定性	023 血清
5F016141102305211	5F016 HBs	1411 ウイルス抗原定性	023 血清
5F016141302305201	5F016 HBs	1413 ウイルス抗原定量	023 血清
5F016141302305211	5F016 HBs	1413 ウイルス抗原定量	023 血清
5F016143002305111	5F016 HBs	1430 ウイルス抗体	023 血清
5F016143002305211	5F016 HBs	1430 ウイルス抗体	023 血清
5F016143002305301	5F016 HBs	1430 ウイルス抗体	023 血清
5F016143002305311	5F016 HBs	1430 ウイルス抗体	023 血清
5F016143002311611	5F016 HBs	1430 ウイルス抗体	023 血清
5F016143002311705	5F016 HBs	1430 ウイルス抗体	023 血清
5F016143002319011	5F016 HBs	1430 ウイルス抗体	023 血清
5F016149102310305	5F016 HBs	1491 ウイルス抗体定性	023 血清

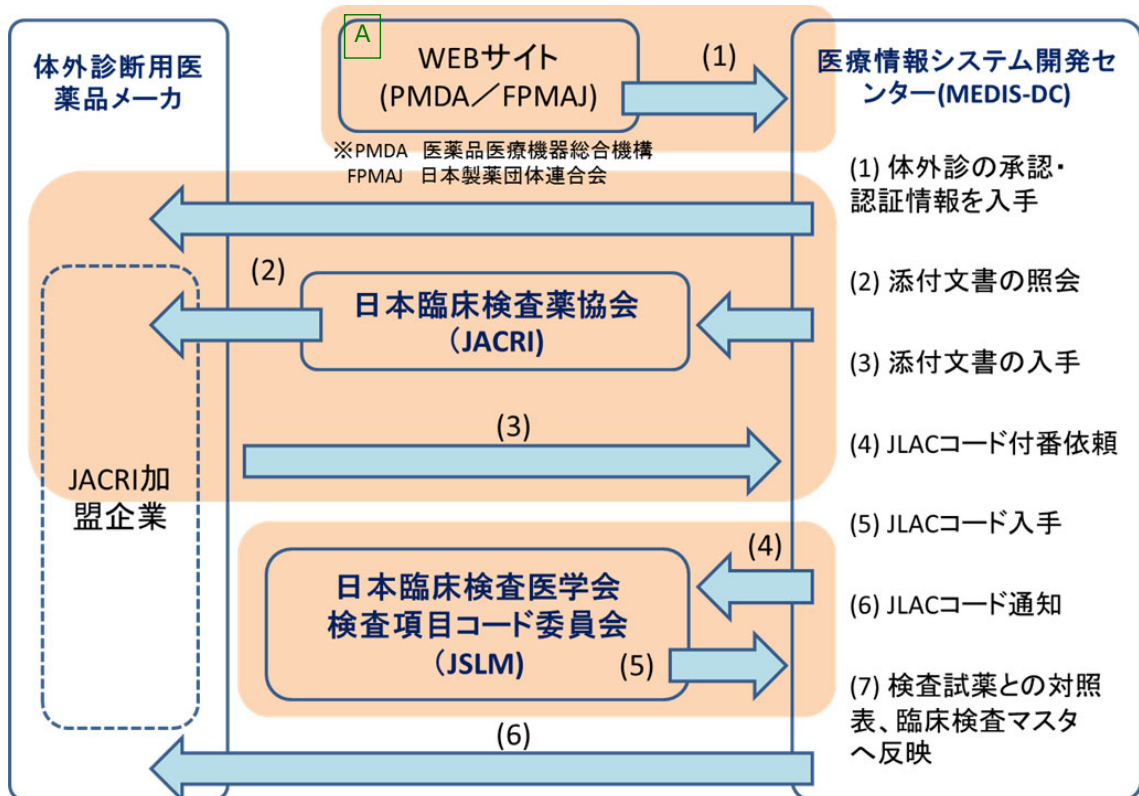
Medis

マスターメンテナンス業務の流れ

体外診断用医薬品情報がトリガの場合

1

臨床検査マスターの概要



A FPMAJ 医薬品等承認情報 <http://www.fpmaj.gr.jp/iyaku/> → (新規・承認品目)
 PMDA 認証品目リストの公表について <http://www.pmda.go.jp/review-services/drug-reviews/about-reviews/devices/0026.html> → (新規・認証品目)

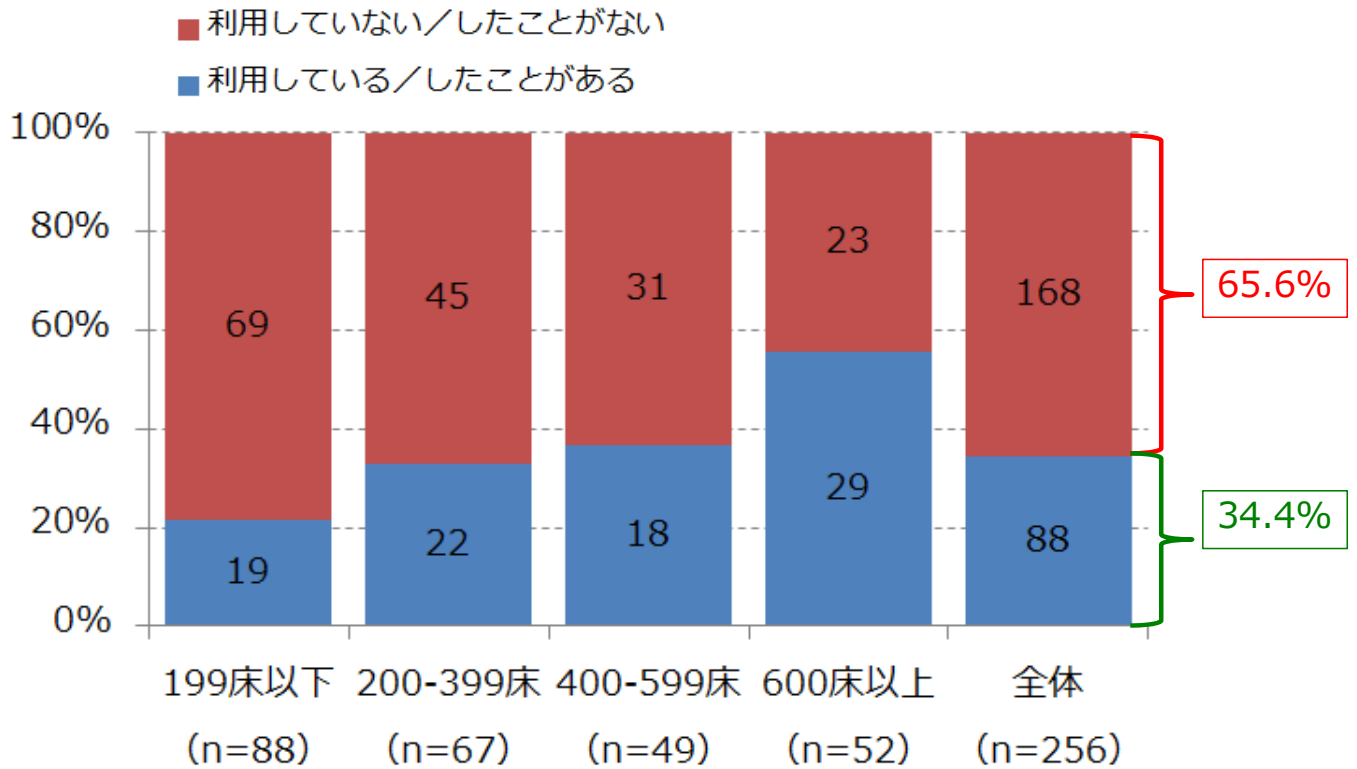
Medis

臨床検査マスターの利用状況

9

対象：電子カルテシステムを導入する一般病院・臨床検査部門（1,970施設）（2019年2月；MEDIS調べ）

問2 貴検査室では、臨床検査マスターを利用していますか。

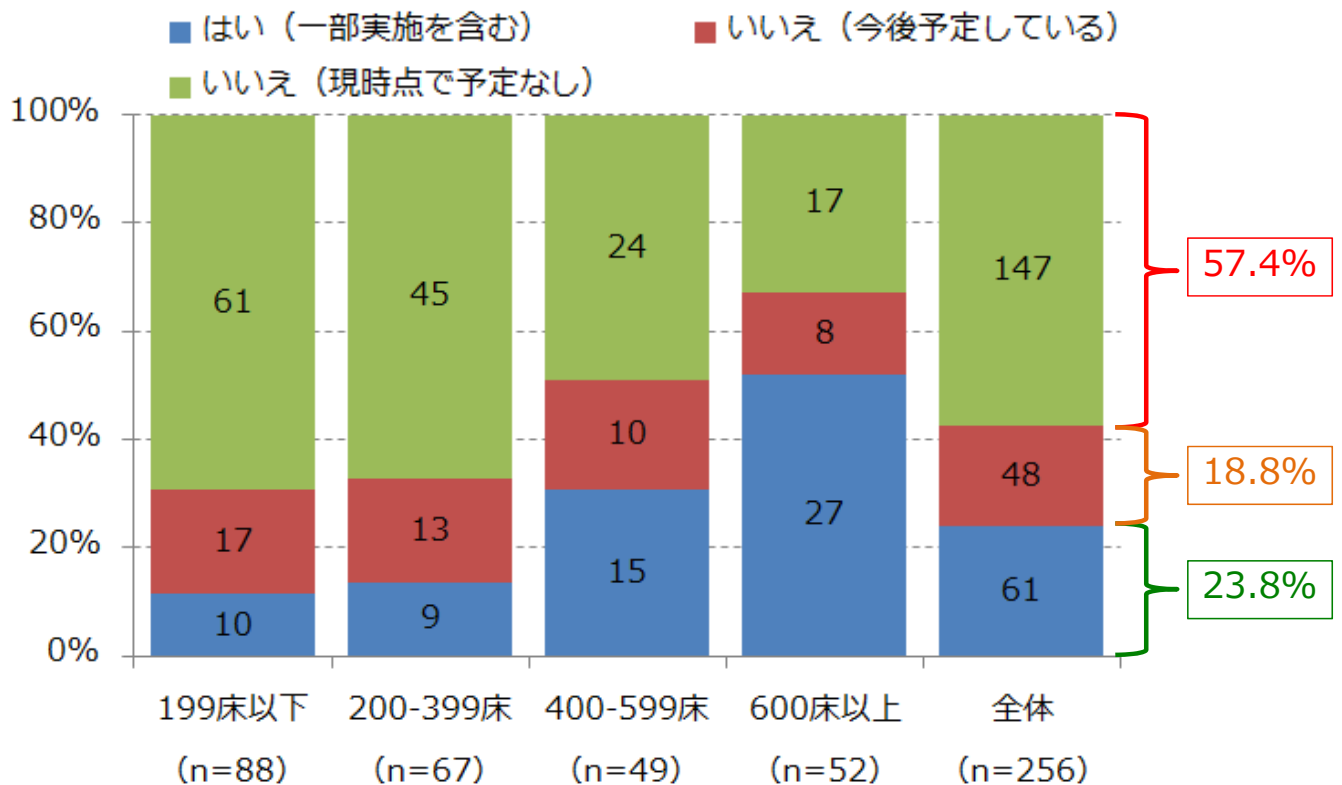


JLACコードマッピングの実施状況

10

対象：電子カルテシステムを導入する一般病院・臨床検査部門（1,970施設）（2019年2月；MEDIS調べ）

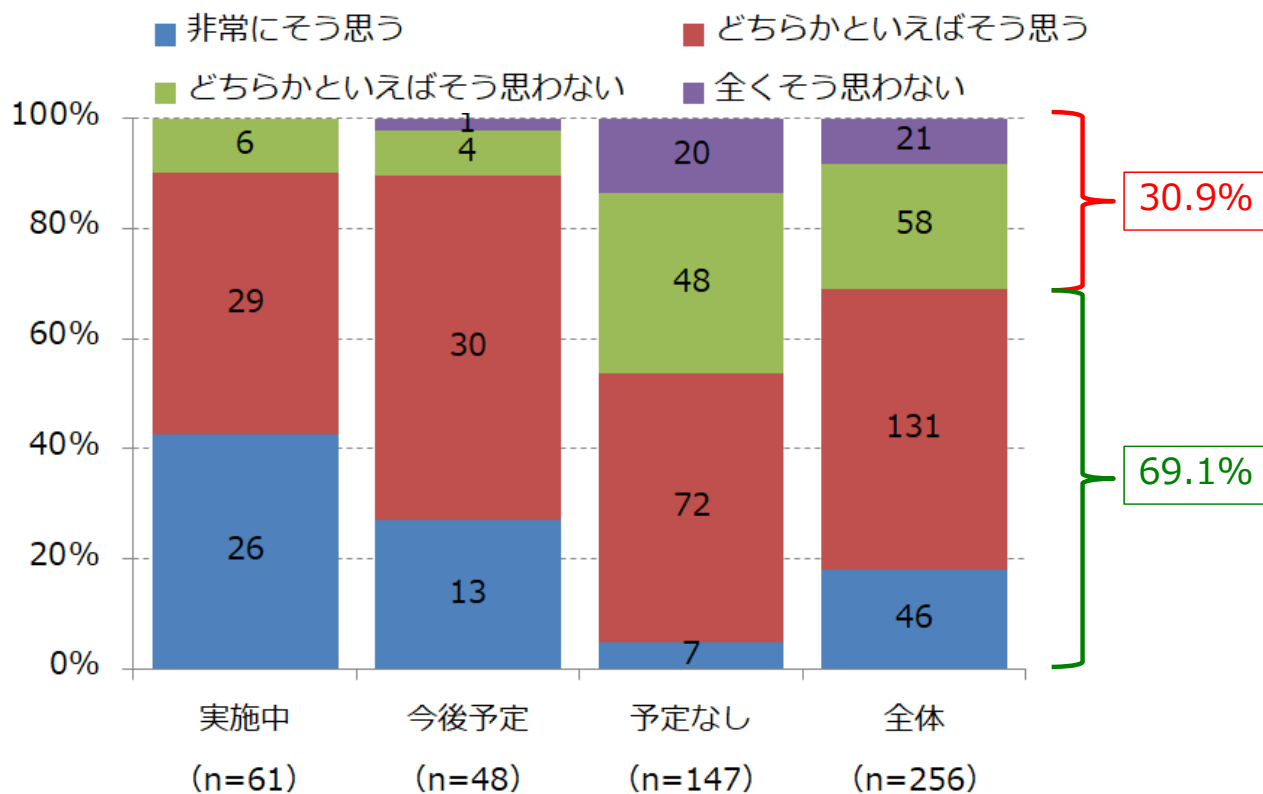
問4 貴検査室では、検査項目にJLAC10コードを対応づけること（JLACマッピング）をしていますか。



JLACコードマッピングの意義付け

対象：電子カルテシステムを導入する一般病院・臨床検査部門（1,970施設）（2019年2月；MEDIS調べ）

問9 ローカルコード（施設固有な検査項目コード）にJLAC10コードを対応づける（JLACマッピング）ことは有意義だと思いますか。



Medis

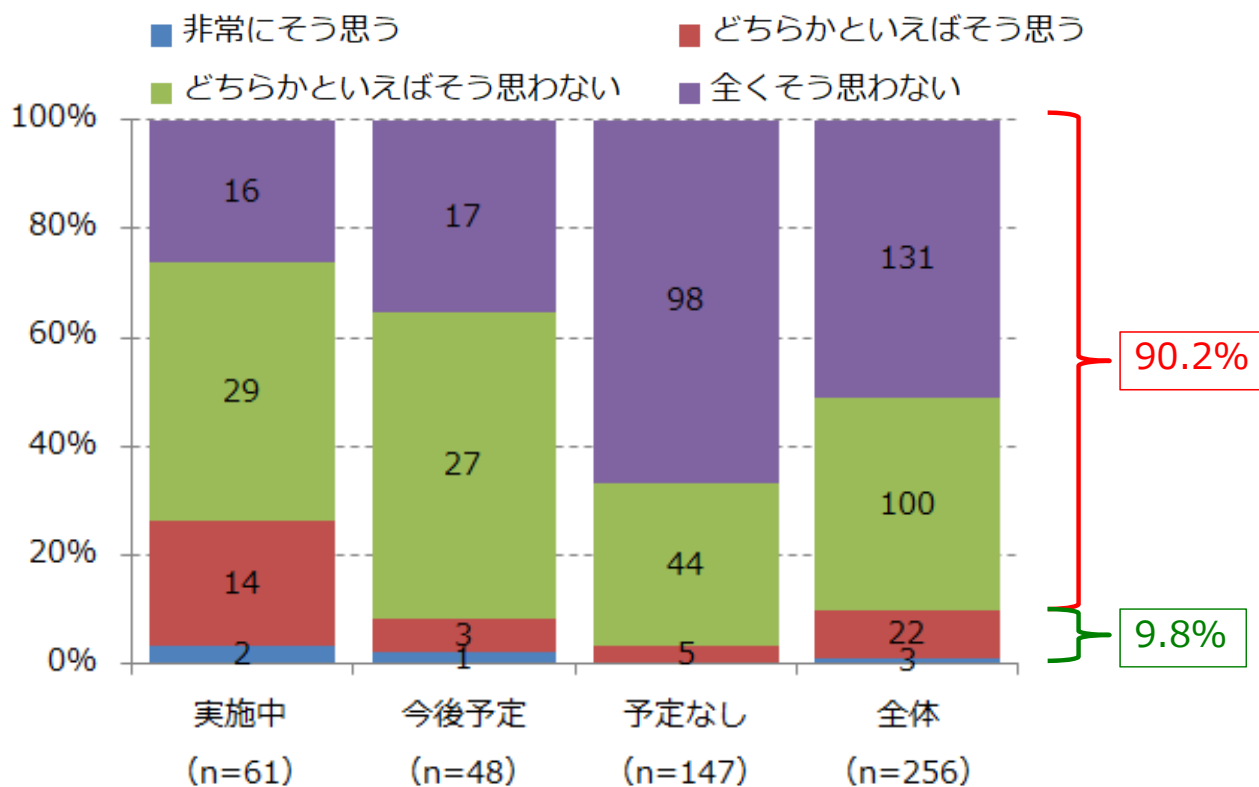
2

臨床検査マスターの利用状況

JLACコードマッピング作業に必要な資源確保

対象：電子カルテシステムを導入する一般病院・臨床検査部門（1,970施設）（2019年2月；MEDIS調べ）

問11 貴院では、JLACコードマッピング作業をするうえで、必要な資源（人材や予算等）を確保できていると思いますか。



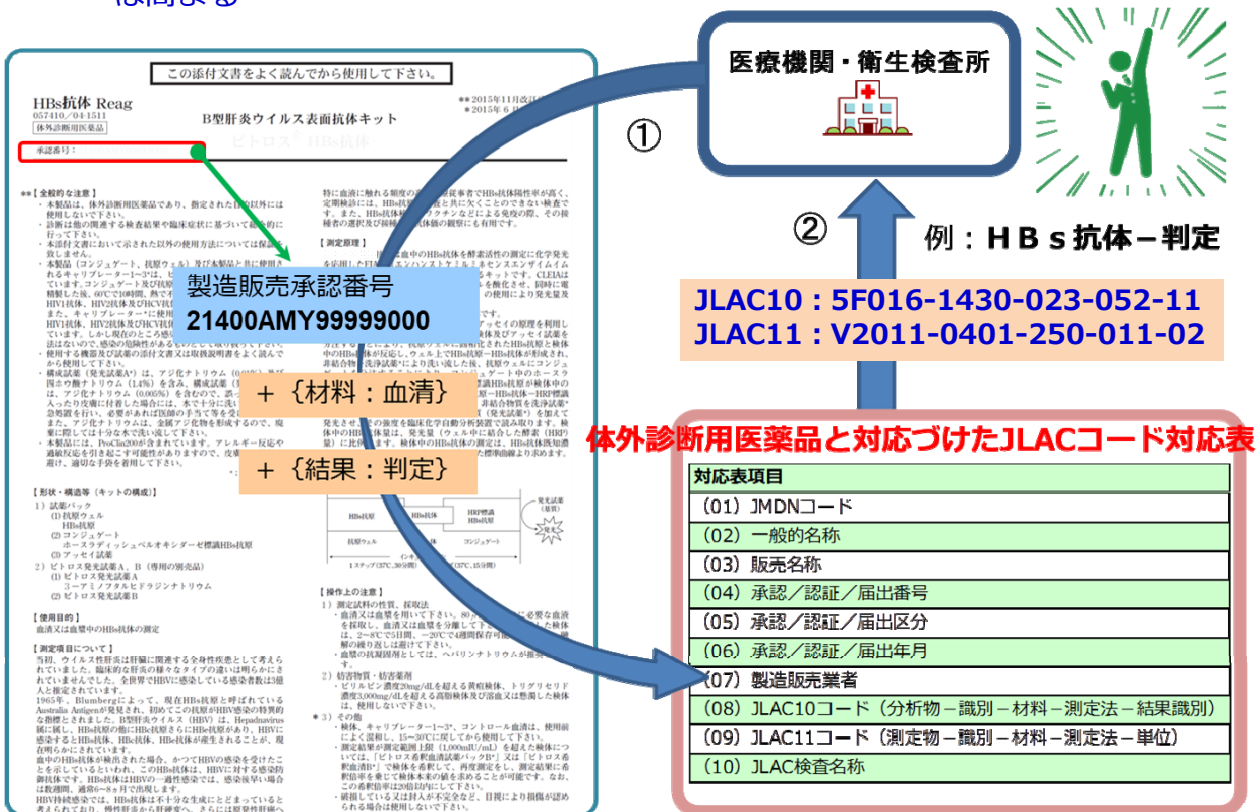
Medis

2

臨床検査マスターの利用状況

- 臨床検査項目標準マスター運用協議会の発足（2012年6月）
 - ・ JSLM、JAMI、MEDIS、JRCLA、JACRI、JCCLS、JAHIS が参加
- JLAC10／臨床検査マスターの普及に向けた活動
 - ・ 早期付番に向けた運用体制を構築（新規承認・認証品目に対して付番、2013年11月～）
 - ・ 「JLAC10運用事例表」の公表（2014年3月～）
 - ・ 「JLAC10付番例（検査試薬との対照表）」の公表（2014年9月～）
 - ・ JLAC11コード体系の開発、パブコメ実施（2015年11月～2016年6月）
- 厚労省「臨床検査マスター普及に向けた調査研究事業」協力（2017、2018年度）
 - ・ 体外診断用医薬品添付文書（約4,800）に基づく、JLAC10／11コードの付番
 - ・ 「JLACコード対応表」を用いたJLACコーディング手法の有効性検証
 - ・ 新版・臨床検査マスターの仕様検討
 - ・ JLACマッピング作業支援ツールの要件定義
 - ・ JLACコード／臨床検査マスターの普及方策、運用管理体制に係る検討

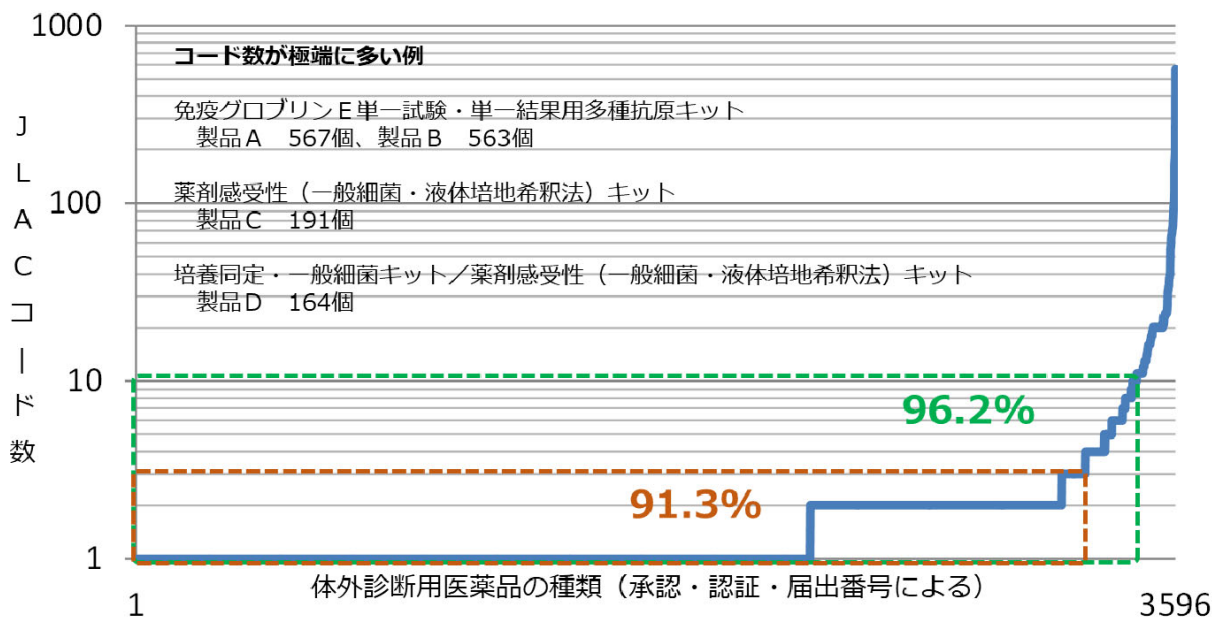
【仮説】「JLACコード対応表」を用いることで、JLACコーディング作業の効率性と正確性は高まる



体外診断用医薬品一製品あたりのJLACコード数

3

臨床検査マスターの普及に向けた取り組み



コード数	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10
製品数	2,332	869	81	68	24	38	10	20	6	11
累積%	64.8	89.0	91.3	93.2	93.8	94.9	95.2	95.7	95.9	96.2

Medis

仮説検証： 3手法を比較評価

12人の臨床検査技師が、代表的な40検査項目に対して、三通りの方法で、JLAC10コーディング作業を実施

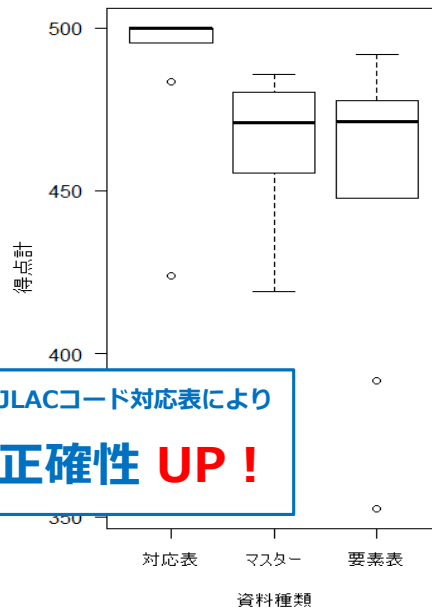
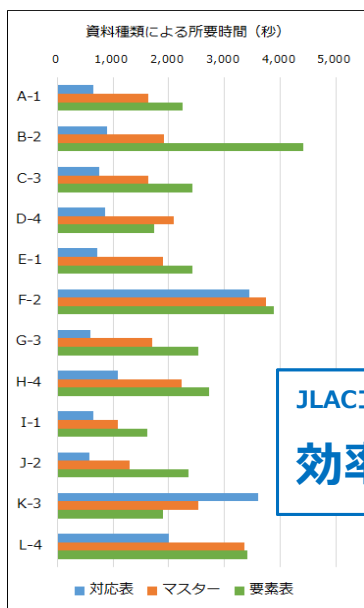
3

臨床検査マスターの普及に向けた取り組み

- 所要時間 JLACコード対応表 < 臨床検査マスター (p<0.01)、マスター < 要素表 (p=0.03)
- 得点 JLACコード対応表 > 臨床検査マスター (p=0.02)

①JLAC10コーディング作業での所要時間 (秒)

②JLAC10コーディング作業での得点 (500点満点)



山上浩志, 平松達雄, 山本隆一: JLACコーディングにおける体外診断用医薬品情報とJLACコードとの対応表の有効性評価. 医療情報学, Vol.37 (Suppl.): 1194-1196, 2017.

Medis

JLACコード対応表

#	項目	(例1)	(例2)	#
3	一般名称 (キット)	B型肝炎ウイルス表面抗原キット	B型肝炎ウイルス表面抗原キット	3
5	一般名称 (シリーズ)	クラスIII免疫検査用シリーズ	クラスIII免疫検査用シリーズ	5
6	承認/認証/届出番号	IVD 21600AMY*****000	21600AMY*****000	6
9	販売名称	***** - HBs 抗原	***** - HBs 抗原	9
11	製造販売業者	*****株式会社	*****株式会社	11
12	JLAC10 17桁コード	5F016-1410-023-051-33	5F016-1410-023-051-11	12
13	JLAC10 分析物コード	5F016	5F016	13
14	JLAC10 分析物名称	HBs	HBs	14
15	JLAC10 識別コード	1410	1410	15
16	JLAC10 識別名称	ウイルス抗原	ウイルス抗原	16
17	JLAC10 材料コード	JC10 023	023	17
18	JLAC10 材料名称	血清	血清	18
19	JLAC10 測定法コード	051	051	19
20	JLAC10 測定法名称	化学・生物発光イムノアッセイ (C L I A)	化学・生物発光イムノアッセイ (C L I A)	20
21	JLAC10 結果識別コード	33	11	21
22	JLAC10 結果識別名称	陽性コントロール比	判定	22
23	JLAC11 JLAC検査名称	HBs抗原-測定値	HBs抗原-判定	23
24	JLAC11 17桁コード	V2010-0401-250-019-60	V2010-0403-250-019-02	24
25	JLAC11 測定物コード	V2010	V2010	25
26	JLAC11 測定物名称	HBs抗原	HBs抗原	26
27	JLAC11 識別コード	0401	0403	27
28	JLAC11 識別名称	JC11 測定値	判定	28
29	JLAC11 材料コード	250	250	29
30	JLAC11 材料名称	血清	血清	30
31	JLAC11 測定法コード	019	019	31
32	JLAC11 測定法名称	***** - HBs 抗原	***** - HBs 抗原	32
33	JLAC11 結果単位コード	60	02	33
34	JLAC11 結果単位名称	index	判定	34
40	その他の材料 (JLAC10)	022^血漿	022^血漿	40
41	その他の材料 (JLAC11)	note 242^血漿 (EDTA入り)、243^血漿 (ヘパリン入り)、244^血漿 (クエン酸入り)	242^血漿 (EDTA入り)、243^血漿 (ヘパリン入り)、244^血漿 (クエン酸入り)	41

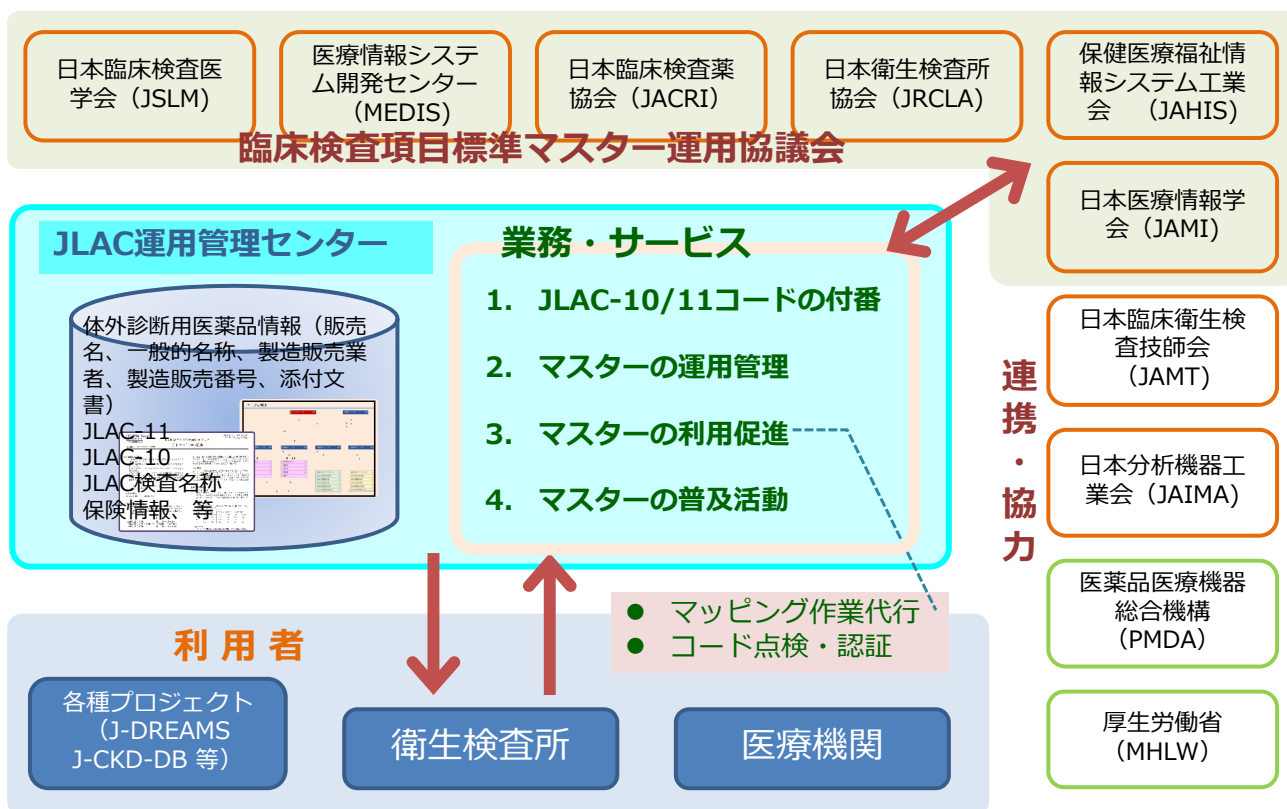
3

臨床検査マスターの普及に向けた取り組み

Medis

JLAC運用管理センター (構想)

【使命】 JLACコードを一元的に付番・管理する / 利用者へ安定的・持続的に供給する / 利用者においてJLACコードが正しく利用されるよう直接的な支援を行う

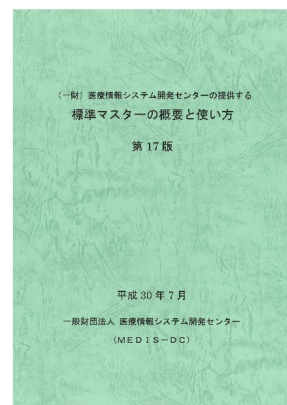


3

臨床検査マスターの普及に向けた取り組み

Medis

- 臨床検査マスター
一般財団法人医療情報システム開発センター
<https://www2.medis.or.jp/master/kensa/>
- 臨床検査項目分類コード（JLAC10）
一般社団法人日本臨床検査医学会
<https://www.jslm.org/committees/code/>
- JLAC10運用事例表（20150701版）
- JLAC10付番例（検査試薬との対照表）（20190509版；463試薬収載）
臨床検査項目標準マスター運用協議会
<http://kmuk.umin.jp/>



PDF版 閲覧自由
冊子版 販売
(医療機関は無料)

ご清聴ありがとうございました。